

事務事業名		電気・機械設備更新事業				評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	1 地域の特色を活かした快適なまちづくり				担当組織	担当部	水道局	担当課	工務課
	政策	2 住みやすい快適なまちづくり				担当係	建設係	担当課長名	大澤 信夫	
	施策	4 安全で安定した水の供給と生活排水の適正処理				新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	2 水道事業の安定した経営				実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名				
		水道事業				市単独事業・国県補助事業		市単独事業		
						任意的事業・義務的事業		任意的事業		
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	年度	～	年度	実施方法		一部委託		
						事業分類		施設維持管理事業(市主体)		
						リーディングプロジェクト		該当なし		
						市長マニフェスト		該当なし		

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
<ul style="list-style-type: none"> 老朽化した電気、機械、計装設備を各々の耐用年数を参考にして作成した更新計画を基に、更新を実施。 実施する前年に当該年度分を調査、確認。 水道局内にて更新設備について協議決定。 更新実施する設備の設計書作成。 入札により施工業者決定。 工事の施工管理。 工事完了検査。更新設備の稼働。 			大橋浄水場2号送水ポンプ外更新工事 田沼北水源4号取水ポンプ外更新工事 新工事 閑馬第2水源取水ポンプ外更新工事		菊川浄水場2号送水ポンプ外更新工事 菊川浄水場1号配水ポンプ用速度制御装置部分外更新工事		北部営業所冷暖房設備更新工事			
活動指標			単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)		
本事業において更新した設備台数			台	40	34	31	42	37		
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
電気、機械、計装設備			対象指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
			更新時期にある設備台数		台	40	34	31	42	37
			機械、電気、計装設備台数		台	782	791	791	828	828
目的										
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)			設備老朽化による故障や事故を未然に防ぐ。							
成果指標			単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)		
更新した設備台数/更新時期にある設備台数			%	100	100	100	100	100		
更新時期にある設備台数/機械、電気、計装設備台数			%	5	4	4	5	4		
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
健全な経営がされている。			上位成果指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
			総収支比率(総収益/総費用)		%		113.5	105.9	105.2	103.4

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)				
	国庫支出金	千円									
	県支出金	千円									
	地方債	千円									
	その他	千円									
	一般会計	千円									
	その他	千円									
	一般財源	千円	173,607	127,332	244,974	263,843	126,528				
	事業費計(A)	千円	173,607	127,332	244,974	263,843	126,528				
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	
		工事請負費	165,942	工事請負費	120,528	工事請負費	236,952	工事請負費	246,581	工事請負費	118,250
		委託料	7,665	委託料	6,804	委託料	8,022	委託料	17,262	委託料	8,278
人件費	人	2	1	1	1	1					
のべ業務時間	時間	200	400	400	400	400					
人件費計(B)	千円	778	1,576	1,576	1,576	1,576					
トータルコスト(A)+(B)	千円	174,385	128,908	246,550	265,419	128,104					

事務事業名	電気・機械設備更新事業	担当部	水道局	担当課	工務課	担当係	建設係
-------	-------------	-----	-----	-----	-----	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	昭和14年水道事業開始以来、継続して正常な機器の運転を確保するため。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	地方公営企業法施行規則の耐用年数の変更は特になし。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	特になし

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	電気、機械、計装設備の更新を計画的に行うことで、老朽化による事故、故障を防止することが出来るので、水道水の安定供給が可能となり、政策体系に結びついている。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	水道法第6条第2項で、水道事業は原則として市町村が経営するものと規定されており、このことから公共関与の妥当性が認められる。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	本事業は、対象となる老朽化した電気・機械設備を法定耐用年数に基づき設備を計画的に更新することで、事故・故障等を未然に防ぐ事業であり、対象と意図は妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	本事業は、適正な維持管理を行ったうえ、法定対応年数に基づき計画的に、更新時期のきた設備を更新しており、成果向上の余地はない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
	* 類似事務事業があれば、名称を記入			
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	人件費については、機器の調査・確認及び工事の監督等であり、合理的に効率良く事務処理しているので削減の余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	現在の受益者負担は適正である	理由・改善案	本事業は水道料金にて賄っており、その料金体系は、水道利用者には公平・公正な負担割合であり、改めて、適正化を行う余地はない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？) 本事業を休止・廃止した場合、設備故障等による断水等の影響があり、休止・廃止は出来ない。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																								
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○	×																					
	低下		×	×																					